

# 大本から自民政治エンジン



議長  
志位  
委員  
長  
田村



代表質問

代表質問する志位和夫議長

代表質問する田村智子委員長

## 腐敗政治 根絶へ 企業・団体献金禁止を

裏金問題。志位氏は「『大政治犯罪』だと認識しているか」と追及。首相は「重大な問題」というだけで「犯罪」の認識はなし。自民党の底知れぬ腐敗政治の根を断つため、パーティー券を含めた企業・団体献金の禁止を主張しました。

## 大企業 優遇転換 内部留保を賃上げに

実質賃金はこの11年間で年間33万円も減る一方、大企業の内部留保は同時期に200兆円以上も膨らみました。田村氏は、最低賃金を速やかに全国一律1500円に引き上げるため、大企業の内部留保の増加分に時限的に課税し、中小企業の賃上げ支援にあてることを提案しました。

## 「日米同盟 絶対」やめよ 平和外交こそ世界の流れ

「日米同盟」と言われると対立に引き裂く軍事同盟強化思考停止。憲法を踏みにじり、に反対、「外交の力で地域のすべての国を包み込む平和財源もお構いなしに軍備増強—志位、田村両氏は世界をの枠組みを」と主張しました。

# 希望届ける大改革を

悪政推進の自公政権  
石破首相

違い  
くつきり

日本共産党

「重大な問題」と述べるのみ。「水月会(石破派)の事務局側で確認漏れがあり、記載に誤りが生じた」と事務方に責任転嫁。再調査を拒否

裏金

「『大政治犯罪』と認識しているのか」「徹底的な調査を行い、国民に真実を明らかにせよ」「企業・団体献金の全面禁止、政党助成金は撤廃を」

大企業への内部留保課税による中小企業の賃上げ、消費税減税を否定。大企業向け優遇策をすすめたアベノミクスの「継承・加速」を宣言

暮らし  
・経済

「大企業・大金持ち優遇から、暮らし最優先に経済政策の大転換を」。速やかに「1日7時間、週35時間労働制」への移行を

「反撃能力」・敵基地攻撃能力の保有を「抑止力の向上」と正当化。軍事対軍事に固執し、辺野古新基地建設を「着実に進める」と表明

外交  
・安保

集団的自衛権の行使容認、長射程ミサイル配備、GDP比2%の大軍拡などの「日米軍事同盟絶対の政治を続けていいのか」「ASEANとの協力、憲法9条を生かした平和外交を」

石炭火力の廃止時期を明言せず、「原発の利活用」などを主張

気候危機

「石炭火力からの撤退、原発ゼロを」

選択的夫婦別姓「さらなる検討が必要」。同性婚「国民各層の意見を注視」と棚上げ

ジェンダー  
平等

「選択的夫婦別姓、同性婚の実現を」

7、8両日の衆参両院の代表質問から

衆院解散を急ぎ、主張を手のひら返しする石破茂首相。衆参院の代表質問(7、8日)で共産党の志位和夫議長(衆院)、田村智子委員長(参院)は腐敗政治、経済、外交など

## 日本共産党

で首相の姿勢を追及。希望を届ける「大改革」を示し、政治転換を迫りました(左の面へ)。

# #比例は日本共産党



近畿民報

2024年10月No.3(第622号)  
発行/日本共産党国会議員団  
近畿ブロック事務所

〒537-0025 大阪市東成区中道1-10-10ホクシンビース102号  
Tel.06(6975)9111 Fax.06(6975)9115  
Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は以上の見解を発表しました。

# 問われる自民・維新

兵庫県の斎藤元彦前知事の失職に伴う県知事選(31日告示、11月17日投票)を巡り、自民党と維新が右往左往しています。

自民党県議団は3日、人材が見つからないとして擁立断念を表明。ところが翌4日、国会議員団から求められたとして擁立の努力を続けると変更。維新は参院議員が出馬を表明しましたが、異例の無所属立候補の可能性に言及。維新を名乗れない事態に。



▲ 斎藤前知事

▶ 県政転換を訴える、おおさわ芳清氏



両党が2021年知事選で斎藤氏を推薦して当選させ、知事就任後も支えてきたためです。疑惑を巡っても維新は当初、元県民局長の告発文書を「怪文書」と呼んで百条委員会の設置に反対しました。

## 共産党 知事辞職、県政転換先駆け

日本共産党は、斎藤県政と対決して県民の願い実現に全力。斎藤氏の問題でも疑惑究明とともに、5月の時点で元局長の懲戒処分撤回を求め、7月22日に政党で最も

早く辞職を要求するなど先進的に奮闘。県知事選では憲法県政の会の、おおさわ芳清氏(医師)を推薦し、信頼と安心の県政実現へ全力をあげています。

## 牧原法相 統一協会と接点 本人・秘書 会合に37回出席

牧原秀樹法相は8日、統一協会(世界平和統一家庭連合)の関連イベ

ントに、自身や秘書が計37回出席していたと明らかにしました。自民党が2022年に実施した調査では、牧原氏と協会の接点は確認できないと

## 裏金に反省なし 自民・裏金議員ら近畿で10人前後出馬

近畿は裏金問題の震源地です。3526万円と自民党で最大の裏金をつくった元自民党幹事長(和歌山)、5年間で1542万円の裏金が判明し自民党から離党勧告を受けた元自民党参院幹事長(同)、安倍派からの裏金発覚で1年間の党員資格停止中の元経済産業大臣(兵庫)など裏金議員がゾロゾロ。元幹事長以外の二人を含め、



清和政策研究会との懇親の集い  
安倍派のパーティーで壇上に並ぶ議員ら=昨年5月(塩谷立議員のブログから)

10人前後の裏金議員・関係者が出馬。しかし、自民党はこうした人に、かつてのような「刺客」を立てず、再選を容認。裏金問題にまったく無反省です。

## ムジナ3兄弟 維新 規正法改悪に加担

維新は企業・団体献金を受け取らないと言いますが、議員はこれまで政治資金パーティーを開催。企業・団体献金を禁止せず、パーティー券販売を

温存する自公の改定政治資金規正法に衆院で賛成しました。自公維は「ムジナ3兄弟」と指摘されています。

## 清潔貫き 疑惑追及

「赤旗がなければ裏金は裏のまま」――裏金問題を徹底追及する日本共産党。「しんぶん赤旗」が裏金問題をスクープできたのは、共産党が企業・団体献金を受け取らないからで



自民党主要派閥による政治資金パーティーの大口購入者名の不記載をスクープした「しんぶん赤旗」(日曜版) 2022年11月6日(号)

す。「清潔な党、共産党を伸ばし国民の声で動く政治への転換を」と全力をあげています。

# 日本共産党